

かけ込み需要を先取り？

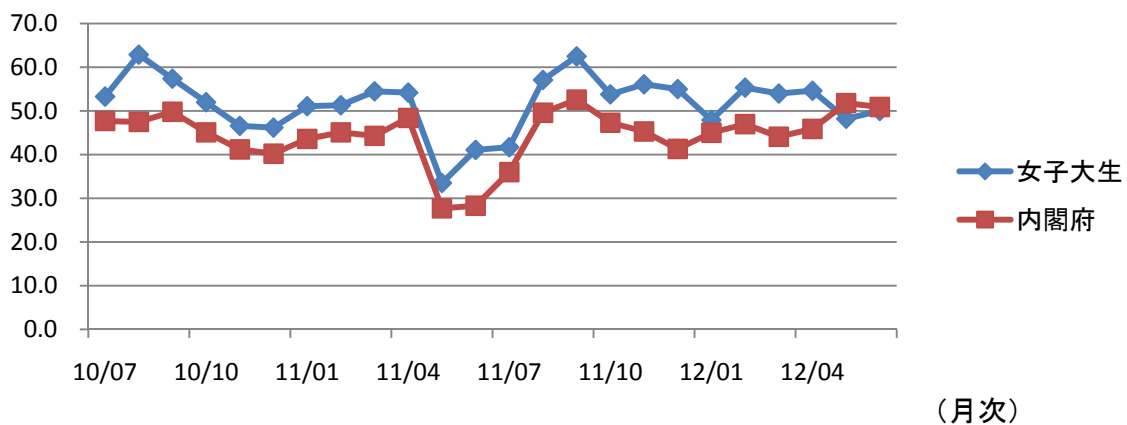
5月の女子大生景気ウォッチャー調査は、景気の現状判断D I（方向）が54.8となり、3月から3カ月連続で上昇傾向を見せた。先行きD Iも前月比で1.0ポイントも上昇した。女子大生景気ウォッチャーの数値は上昇しているのに対し、内閣府の調査では減少しており対照的だ。

今回の傾向は、前月に引き続き、消費税増税前のかけ込み需要が予想されることやエコカー補助金の終了前のかけ込み需要があるというのが景気上昇の理由となった。また「夏のボーナス商戦により消費行動が活発になる」といった意見もあった。

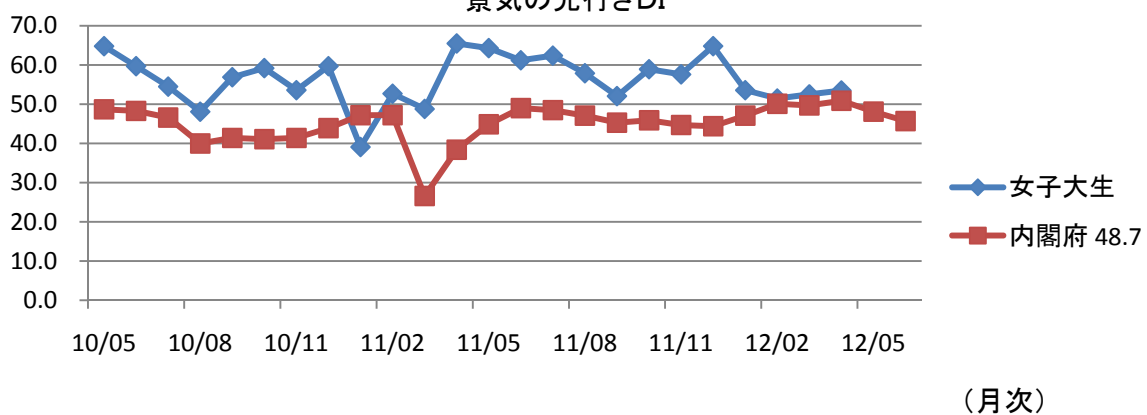
（跡見学園女子大学マネジメント学部 山澤ゼミ 熊澤、丸山）

調査日＝6月26日、調査人数＝大学3、4年生24人。

景気の現状DI



景気の先行きDI



景気判断DIは、①良い1点②やや良い0.75点③どちらともいえない0.5点④やや悪い0.25点⑤悪い0点として、それぞれの構成比を乗じて計算する。全員が良いと答えた場合は100、全員が悪いと答えた場合は0となる。